

西伯町・会見町合併協議会
協議会だより

きずな



両町のきずなを大切にし、みんなで合併を進めよう!



8号 2003年9月

「思いやりをもって協力しあえる力」を育てるため、異年齢児による縦割グループ保育を取り入れています。職員一同、愛情と信頼感に満ちリラックスした雰囲気づくりを大切にしています。

発行：西伯町・会見町合併協議会（TEL 48-3375 FAX 48-3376） 編集：西伯町・会見町合併協議会事務局
ホームページ：<http://www.saihaku.net/aimi/>
E-mail：otayori@sanmedia.or.jp

西伯町 8,192人（男3,904人 女4,288人） 会見町 4,171人（男1,968人 女2,203人） 平成15年8月31日現在

水道事業は両町の制度を継続

第十一回協議会開催

八月二十七日（水）午後一時三十分より西伯町役場二階会議室において第十回協議会が開催されました。

水道事業は両町の制度を継続

上水道・簡易水道など、すべての給水事業について、両町の制度を継続することを決定しました。

なお、合併後には、両地域の給水体制や料金体系を統一するよう検討していくこととしました。

出納室窓口は各町に設置

出納室窓口を各町で継続して行う。指定金融機関の設置・公金の納付場所等については、両町の制度を継続することなどの決定をしました。

防災無線は新町で調整

消防関係については、団員の報酬の支払い方法に両町で違があり、委員の意見が分かれたため今後継続して協議することを確認しました。また、防災関係では、防犯

灯の設置・維持管理の制度に違いがあり、今後の継続協議とする確認を行いました。

選挙公報を実施

西伯町のみが実施している町長・町議選の選挙公報は新町でも発行する。また、投票区・選挙事務報酬については両町の制度を継続していくことを決定しました。

住民アンケートを

9月に実施

西伯町・会見町合併協議会では、新町発足後のあるべき姿及び新町名称候補について

両町住民の意識調査を行い、今後の参考資料とするため住民アンケートを行いました。

調査対象は、住民基本台帳による無作為抽出で、満十八歳以上の両町民各五百人、合わせて千人としました。

合併後の持來像について

「あなたがお住まいの地域で、今後どのような分野に力を入れて行くべきか」など三項目。

コミュニティバスの実施について

自治体が運営し、だれもが利用でき、新町内を連絡するバス路線関係を九項目。

地域情報化の推進について

「あなたのご家庭では、町政に関する情報を今後どのように手段で入手したいとお思いですか」など、十項目を調査しました。

集計時期は十月末とし、結果は協議会に報告し、協議会だより及びホームページに掲載します。

“地域が育てる町”

秦 伯富
(西伯町下中谷)

西伯町子供会育成連絡協議会で会長をし、リーダー講習会等子供の自立を支援しています。

毎年3月には実践発表会を行い、自分の意志を発表することの難しさの体験をさせ、また、子供たちが自主的にイベントを進めるための手助けをし、地域で子供を育てるこを目標にしています。

今の活動の課題は、育成者やジュニアリーダーが育っていないことです。過去に世話をした子供たちが声をかけてくれる、そんな子供の成長がうれしいです。

合併では住民が不利益にならないよう、また、住民が切り捨てられる、見捨てられないことがないよう、住民の意識変革も図りながら、地域が育てる町になってほしいと思います。



シリーズ 新町への期待を聞く

ボランティア・サークルで活躍の方の思い

車イスの介助・給食サービスと花一輪の会、また、今年8月からは「ゆうらく」に花を生けるボランティアをしています。受手の方が喜んでくれるこのボランティア活動が生きがいであります。そして、これが自分の健康法かもしれません。

ボランティア活動が、合併により後退することがないようにして、高齢者が安心できる町・活気あふれる町になってほしいと思います。

高齢者のふれあいの場・交流の場を設け、そして、日常の移動手段となる巡回バスの検討をぜひお願いします。



“高齢者の交流の場と 移動手段の確保を”

吉持佐知子
(会見町田住)

“気づき・考え・行動する”を信条としてボランティア活動をしています。

私たちは、すでに会見町の方々と一緒に、8月から特別養護老人ホーム「ゆうらく」にてフランボランティアを開始しています。これは、季節の移り変わりをホーム内で感じていただけるように、山や川辺、道端や庭先などに咲いた草・花を花瓶に挿すボランティアです。

合併までには日数がありますが、ボランティアに関してはそれを待たずとも取り組めることがあると思っています。

新町では助け合いの心を持ち、明るく元気な町になることを期待しています。

“助け合いの心と 明るく元気な町”

秦 和子
(西伯町阿賀)



両町の皆さんに、新町への思い・希望・夢を語っていただきます。今回は、ボランティア・サークルで活動されている方に話を伺いました。

今後も、両町の方々の意見等を掲載したいと考えています。ご協力をお願いします。(敬称略)

“合併が良かった 感じる対策を”

赤井 邦朗
(会見町朝金)

会見町で、ボランティア連絡協議会が立ち上がって20年になり、その連絡協議会で会長をしています。

活動は、毎週火曜日の夕食を30戸に配るボランティアと、日帰り旅行で会食を楽しむ“ふれあい会食会”、そして、とっとり花回廊で3日ごとに花を生けかえる“花一輪の会”を行っています。これからもできるだけ活動を続けていきたいと思っていますが、若い後継者の育成、世代交代が出来ていないのが現状です。

合併については、会見町・西伯町の良さを活かしながらその上に、これまでになかった良さを見い出してもいいと思います。

より住みやすい豊かな町になるよう知恵を出し合い、合併して良かったと感じることが出来る町の運営と対策をお願いしたい。

第十一回協議会開催

九月九日(火)午後一時三十分より会見町役場二階会議室において第十一回協議会が開催されました。

医療機関・地域巡回検診を併用で実施

健康対策業務は、八月二十七日開催の第十回協議会で提案のとおり、各種検診等は県基準費用の一割を負担、検診方法は医療機関・地域巡回検診を併用して実施すること等を決定しました。

特別医療費助成はそのまま継続

特別医療業務は、第十回協議会で提案のとおり、両町の制度をそのまま継続することを決定しました。

障害者医療費助成は、 四級手帳保持者が対象

障害者として、助成額は西伯町の制度で行う障害者医療費助成等によるこの決定をしました。

保育料は、十七年度から統一する



図書館業務を一本化

十回協議会の提案どおり、特別保育事業と児童手当は両町の制度を継続し、両町で金額が異なる保育料については、十七年度から統一する等の決定を行いました。

商工会補助金制度は継続

第十回協議会提案の商工観光業務は、両町独自で実施の制度・商工会育成補助金は、各町の制度をそのまま継続すること等の決定を行いました。

西伯町立図書館を本館、 会見町公民館図書室を分室

第十回協議会提案の図書館業務は、西伯町立図書館を本

第十二回協議会協議項目を決定

人権・同和教育業務の取り扱い

生活相談員を2名配置する。

人権擁護委員は両町の制度を継続する。また、あらゆる差別をなくする総合計画は、新町において調整する等の提案を行いました。

公民館業務の取り扱い

西伯町中央公民館、会見町

公民館はそれぞれ継続する。また各事業について、新町全域をエリアとして新町において調整する提案をしました。

下水道事業の取り扱い

農業集落排水事業等は、各町の制度を継続する。料金等は新町発足後、早い時期に統一化を図る提案をしました。

住民福祉部会はワークショップを開催

部会で協議を続行

8月27日開催の第10回協議会において、各委員2票の無記名投票を行い、その結果新町名称の候補は19に絞られました。

今後は10月開催の協議会で、さらに候補を5程度に選定していく予定です。

名前	読み方
会桜町	あいおうちょう
愛彩町	あいさいちょう
会西町	あいさいちょう
会見郷町	あいみごうりちょう
会見町	あいみちょう
あいみ町	あいみちょう
桜花町	おうかちょう
桜柿町	おうしちょう
さいあい町	さいあいちょう
神桜町	しんおうちょう
南郷町	なんごうちょう
南部町	なんぶちょう
南部町	なんぶまち
西伯耆町	にしほうきちょう
伯南町	はくなんちょう
平成町	へいせいちょう
美郷町	みさとちょう
美里町	みさとちょう
夢見町	ゆめみちょう

新町名称の候補を19に選定

前回に引き続き、円卓方式で事務局より提出されている資料に沿って討議を重ねました。特に、住民福祉部会では西伯病院建設について、ワークショップ方式で議論を深めました。

会議では、設計会社・西伯病院の担当者が、新病院の位置付け、設計概要・課題等について説明しました。そして、見や要望を出し合い、終始和やかな雰囲気で部会が進められました。



各部会とも限られた期間の中で、新町建設計画作成に向け提言と夢を語っていたときました。

今回でまちづくり委員会は終了となります。が、今後、出来上がった新町建設計画について、住民説明会等を開催していくこととなります。

協議会は傍聴できます

合併協議会は毎月開催しています。会議は公開を原則としており、どなたでも傍聴できます。

当日会場入り口において、会議開始時刻までに受付を行ってください。ただし、会場の都合により入場の人数制限をすることがあります。

会議は原則としており、どなた

第十三回協議会

十月九日(木)

午後一時三十分から
とつとり花回廊

フロードーム内研修室

第十四回協議会
十月二十八日(火)
午後一時三十分から
西伯町役場二階会議室

協議会開催予定



協議内容をさらに進行

院の担当者が、新病院の位置付け、設計概要・課題等について説明しました。そして、見や要望を出し合い、終始和やかな雰囲気で部会が進められました。

平面図を見ながら「こんな病院だつたらいいな」という意見や要望を出し合い、終始和やかな雰囲気で部会が進められました。

部会	開催日	場所
教育部会	8月4日(月)	会見町いこい荘
	8月20日(水)	会見町役場
	9月10日(水)	西伯町役場
	8月20日(水)	会見町いこい荘
	8月29日(金)	プラザ西伯
	9月4日(木)	会見町いこい荘
産業経済部会	8月20日(水)	プラザ西伯
	9月10日(木)	プラザ西伯
建設水道部会	8月20日(木)	プラザ西伯
	9月10日(木)	プラザ西伯
乾務企画部会	8月21日(木)	プラザ西伯
	9月9日(火)	会見町いこい荘

西伯町・会見町合併まであと一年

平成15年10月1日で、合併まであと一年となりました。日数で言えば、366日前です。(平成16年はうるう年)

協議会では、合併への協議を着々と進めています。